

授業科目名	スポーツコーチング学特講演習（陸上競技（フィールド））		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	瓜田 吉久・小森 大輔				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	－	受け入れ人数	－
授業の概要及び達成目標	競技コーチングにおいては、コーチング実践の場における多角的・体系的アプローチが必要となる。本授業では、主に陸上競技のフィールド種目を題材にして、試合で結果を出すためのトレーニングやコンディショニングをどのように考えるか、また、体力並びに技術トレーニングの方法論などについて教授する。さらに、コーチング実践の場における様々な取り組みについて具体例をもとに講義し、コーチング体験並びに経験を通して発生した諸問題を論考していく。これらにより、陸上競技フィールド種目のコーチングを多角的・体系的に捉え、高度なコーチングを実践していくための能力が身につくことが期待される。					
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％） ■授業への取り組み状況（50％） ■レポート等の提出状況（50％）を総合的に評価する。					
成績評価の基準	授業の中で行われた発表や討論、さらには提出されたレポートなどをもとに、陸上競技フィールド種目を体系的に捉え、高度なコーチングを実践するための能力が身に付いているかを総合的に評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	【参考書】 1）スポーツ・トレーニング理論：村木征人著、ブックハウスエイチディ 2）陸上競技のコーチングⅡ：金原勇著、大修館書店 3）現代スポーツコーチング実践講座2 陸上競技：大石三四郎・浅田隆夫著、ぎょうせい 4）その他必要に応じて講義毎に配布又は指示する。					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)	レポート等の提出有り		
オフィス・アワー	瓜田：月曜日 14時～15時 研究棟8階802教員研究室 小森：月曜日 14時～15時 研究棟8階805教員研究室					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	瓜田 吉久	授業のガイダンス(講義の概要、成績評価等)、陸上競技フィールド種目の特性			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
2	瓜田 吉久 小森 大輔	試合で結果を出すために トレーニングの計画と評価ー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
3	〃	試合で結果を出すために ー試合に向けてのコンディショニングー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
4	瓜田 吉久	コーチングを知る① ー投擲種目における体力トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
5	小森 大輔	コーチングを知る② ー跳躍種目における体力トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。	
6	瓜田 吉久	コーチングを知る③ ー砲丸投げの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
7	〃	コーチングを知る④ ー円盤投げの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
8	〃	コーチングを知る⑤ ー槍投げの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
9	〃	コーチングを知る⑥ ーハンマー投げの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
10	小森 大輔	コーチングを知る⑦ ー走り幅跳びの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。	
11	〃	コーチングを知る⑧ ー三段跳びの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。	
12	〃	コーチングを知る⑨ ー走り高跳びの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。	
13	〃	コーチングを知る⑩ ー棒高跳びの技術トレーニングについてー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。	
14	瓜田 吉久 小森 大輔	コーチングを深めるーコーチング実践の場における取り組み事例ー			授業内容を復習（レポート等の作成）すると共に、次回の課題に対する予習（自分の考えなどをまとめる）をしておく。（1時間）	
15	〃	コーチングを考えるーコーチング実践の場における諸問題の整理と解決法ー			授業内容を復習し、コーチングに関する総括レポートを作成する。（1時間）	